

	⑧	物語 (3)	文の組み立て〈主語・述語〉	40
			漢字のクイズ	38
			漢字のクイズ	36
	⑦	随筆 (2)	こそあどことば	34
			こそあどことば	32
	⑥	説明的文章 (2)	反対語	30
			反対語	28
	⑤	物語 (2)	◆新出漢字のまとめ①	26
			カタカナのことば	24
			カタカナのことば	22
	④	詩 (1)	漢字の組み合わせと意味	20
			漢字の組み合わせと意味	18
	③	随筆 (1)	国語辞典の使い方	16
			国語辞典の使い方	14
	②	説明的文章 (1)	読点を打つところ	12
			読点を打つところ	10
	①	物語 (1)	《問題の答え方トレーニング》	8
			《問題の答え方トレーニング》	4

	⑨	説明的文章 (3)	あたえられたことばを 使つて文をつくる	42
			あたえられたことばを 使つて文をつくる	44
	⑩	随筆 (3)	絵や図を見て考える	46
			絵や図を見て考える	48
	⑪	詩 (2)	◆新出漢字のまとめ②	50
			漢字の組み立て〈部首〉	52
			漢字の組み立て〈部首〉	54
	⑫	物語 (4)	かざりことば	56
			かざりことば	58
	⑬	説明的文章 (4)	ことばの形を変える	60
			ことばの形を変える	62
	⑭	随筆 (4)	文を書く	64
			文を書く	66
	⑮	物語 (5)	漢和辞典の引き方	68
			漢和辞典の引き方	70
	◆	◆新出漢字のまとめ③		72



◆新出漢字のまとめ ④	106
音と訓、送りかな	104
②③ 物語 (8)	102
文を書く	100
②② 随筆 (6)	98
ことわざの知識	96
②① 説明的文章 (6)	94
ことわざ	92
②⑦ 物語 (7)	90
同訓異義語	88
①⑨ 詩 (3)	86
絵や図を見て考える	84
①⑧ 随筆 (5)	82
慣用句へたとえの利用	80
①⑦ 説明的文章 (5)	78
いろいろな符号	76
①⑥ 物語 (6)	74
③④ 漢字の配当表	140
◆新出漢字のまとめ ⑥	138
◆新出漢字のまとめ ⑤	136
文を書く	134
③⑩ 物語 (10)	132
主語・述語・かぎ詞	130
②⑨ 随筆 (8)	128
文末表現	126
②⑧ 説明的文章 (8)	124
漢字の使い分け	122
②⑦ 物語 (9)	120
絵や図を見て考える	118
②⑥ 詩と鑑賞文 (4)	116
多義語の用法	114
②⑤ 随筆 (7)	112
まちがえやすいことば	110
②④ 説明的文章 (7)	108

2

 せつめいぶんぎ
 説明的文章(1)

説明的文章

鉄のはなし

雀部晶

 学習日
 月 / 日

学習のめあて

 ○ だん落の要点よてんをつかみましょう。

読んで考えよう

 次つぎの問いに答えよう！

- ① チンパンジーやラッコとくまがくまに比べて、生き物は何ですか。()
- ② 人間は何を「作れる」のですか。()

① 線①「チンパンジー」と、線②「ラッコ」は、

- ① 何を道具として使いますか。本文中の 部分から一つ選び、○でかこみましょう。
- ② ラッコはこの道具をどう使って、どのようなことができるのですか。

おなかの上にこの道具をおき、

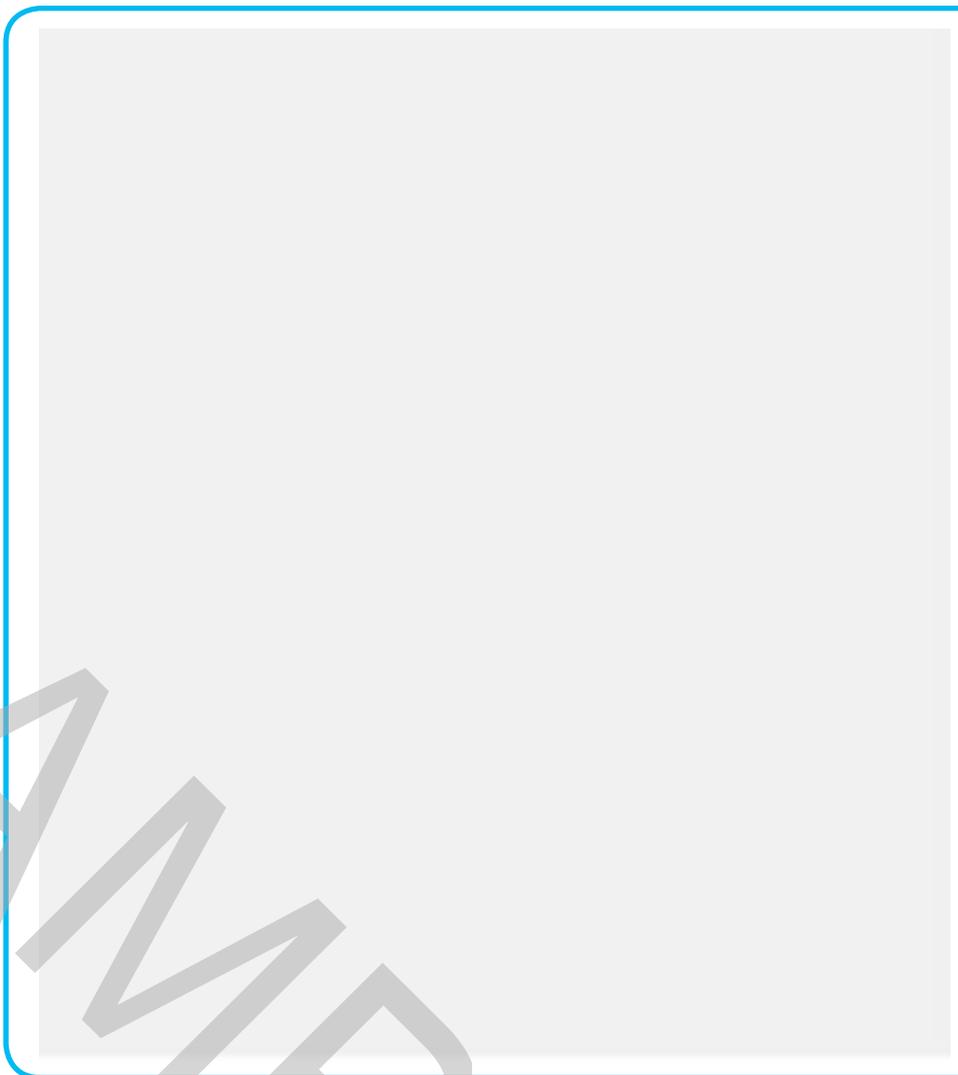
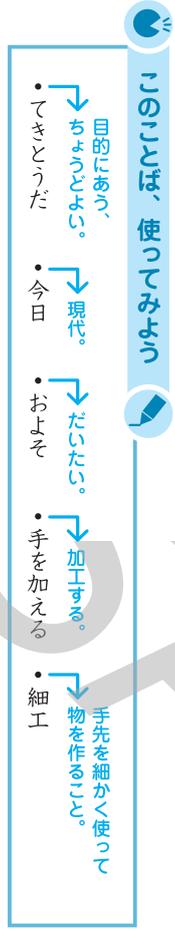
中身をたべること。

- ② 線③「最初に発見された金属は、金とも銅ともいわれています」とありますが、金や銅

新出漢字

24ページ←

- **最** サイ **初** シヨ
- **加** くわ **え** える
- **特** トク **ち** ちよう
- **説** セツ **明** テキ **的** テキ
- **自** ゼン **然** ゼン
- **便** ベン **利** リ
- **種** シュ **類** ルイ



にはどんな特とくちようがありますか。
 ア 動物の骨から作られる。
 イ 石でたたけば、刃物として使える。
 ウ やわらかくて、見た目がたいへん美しい。

★ヒント★直後の部分をよく読もう。

③ 線④ 「このような鉄を、いん鉄」といいます」とありますが、「いん鉄」とはどのようなものですか。

ア 宇宙からおちてきた、鉄をふくんだいん石。
 イ わたしたちの先祖が作り出した石。
 ウ 金と銅と鉄をふくんだむかしの石。

★ヒント★直前の部分をよく読んでみよう。

④ 線⑤ 「古代エジプトの人びと」は、鉄のことをどのようにえがいていますか。次の文に合うことばを本文中から書きぬきましょう。

（ ）を使い、（ ）としてえがいている。

国語辞典の使い方

学習日
月 / 日

漢字の読みかた

国語辞典のことばのならば方

- ・「書かない・書きます・書く・書けば・書く」のように形の変^かわることは、主に「書く」のような言い切りの形です。
- ・のばす音（ー）は、「ア・イ・ウ・エ・オ」に読みかえます。

れい 「公園（こうえん）」↓「コート（こおと）」↓「こと」

- ・清音（せいおん）「はひふへほ」など ↓ だく音（ばびぶべぼ）など ↓ 半だく音（ぱびぷぺぽ）の順です。

れい 「はつと」↓「バット」↓「パット」

・「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」のような小さく書く字は、「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」の前の「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」の順です。

「自由（じゆう）」と「十（じゅう）」の順番などを調べてみましょう。

■ 問題で確認^{かくにん}してみましょう。

- 1 次の(1)～(5)のことばを、国語辞典にのっている順番にならばかえましょう。

(1) 「きつね」「きつつき」「くつ」

(2) 「品^{ひん}」「ピン」「びん」

★ヒント★カタカナや漢字も、すべてひらがなに直して考えよう。

(3) 「子牛」「コーラス」「氷」

(4) 「家具」「画具」「学」

(5) 「通り」「動作」「道理」

② 「目」ということばを国語辞典で調べると、たくさんの意味があります。次の(1)～(5)の文の——線部の意味として、最もふさわしいものをあとから選び、その記号を書きましよう。

★ヒント★文の中の「目」の意味をたえよう。

□ (1) 人を見る目がある。

□ (2) 静かに目をとじる。

□ (3) 目が悪いのでめがねをかける。

□ (4) ひどい目にあつた。

□ (5) 変な目で見られる。

ア ものを見るはたらきをする部分。
イ 視力。
ウ 目つき。
エ 物事を見分ける力。
オ 体験。

③ 次の(1)～(3)の文の——線部のことばを国語辞典で調べると、それぞれどんな形でのついていますか。
① 「実験の内ようを、よくたしかめたい。」
② 「景色がもっと美しければよかつたのに。」
③ 「台風が、小さい島におそいかかつた。」

れい 「行きます」 ↓ 行か ・ 行く

たしかめる ・ たしかめろ

美しく ・ 美しい

おそいかかる ・ おそいから

★ヒント★国語辞典には、文のさいごに来るときなどの言い切りの形でのついているね。



二歩先へ

◎ わからないことばがあつたら、どんどん国語辞典を引くようにして、たくさんのことばを自分のものにしましよう。

新出漢字

24ページ←

- 順 ジュン
- 辞典 ジテン
- 選 えら
- 変 わる
- 体 ケン
- 験 ケン
- 清音 セイ音

3

随筆 (1)

大地に地雷はに合わない

今関信子

学習日
月 / 日

学習のめあて

○筆者がうったえていることをつかみましょう。

読んで考えよう

●地雷で右の手足を失ったクリス・ムーンさんは、平和をうったえてマラソンに出場しました。

✓ さいしよにチェック! 次の問いに答えよう!

□ ① 登場人物はだれですか。

□ ② ①の人物は、何が原因で、右の手足を失ってしまったのですか。

□ ① 線①「クリスさんは『ない』ことはありません」とありますが、クリスさんにとって、「ない」こととは何ですか。

ア 足がないせいで速く走れないこと。

イ 初めてのマラソンでいい記録が出たこと。

ウ マラソンをせいっぱいがんばったこと。

★ヒント★直前に書かれた内よつからとらえよう。

□ ② 線②「少しばかりの寄付をして、なにをやってるつもりになるのは、あつかましいんじゃないのか」とありますが、

□ (1) 「少しばかりの寄付」とは、ここではどの

新出漢字

24ページ←

- 無 (ム)
- 失 (うしな)
- 関 (カン)
- 記 (キ)
- 栄 (エ)
- 害 (ガイ)
- 必 (ヒツ)
- 要 (ヨウ)
- 録 (ロク)
- 障 (ショウ)
- 寄 (キ)
- 付 (フ)

この漢字ば、使ってみよう

- たいせつなことを
おぼえておく
- 賛同
- あつかましい

ような「寄付」のことですか。

に賛同した人々がよせる寄付。

□ (2) クリスさんはこうした意見について、どの

ようにのべていますか。

ア なんでもお金ですまそうというのは、悪い考えだ。

イ 無関心にならず、少しでも自分ができることをすればいい。

ウ 今はこれしかできないのならば、しかたない。

★ヒント★「クリスさんは、すぐこう言います。」のあとをよく読もう。

□ 3 線③「クリスさんと地雷の新しいありか

た」とありますが、手足を失う前のクリスさんは、どのように地雷とかかわっていたのですか。本文中から八字で書きぬきましょう。

〈大地にはりつき、直せつ地面から

活動を

していた。〉

★ヒント★今はチャリテイマラソンを通じて地雷にかかわり、平和をうたっているよ。

漢字の組み合わせと意味

学習日
月 / 日

漢字の組み合わせ

二つ以上の漢字が組み合わさって一つのことばになったものを熟語といいます。熟語の漢字の組み合わせには、いくつかの種類があります。

・にた意味の漢字を重ねたもの

【れい】「集合」⇨「集まる」と「合う」

・反対の意味の漢字を重ねたもの

【れい】「大小」⇨「大きい」と「小さい」

・「くが：する」「くが：だ」という形になっているもの

【れい】「国定」⇨「国」が「定める」

・上の字が下の字をかざっているもの

【れい】「曲線」⇨「曲がった」「線」

・下から上に返って読むもの

【れい】「帰国」⇨「国に」「帰る」

・上に「不」のようなことばがついて、「くない」という意味になるもの

【れい】「不幸」⇨「幸せではない」

■ 問題で確認してみましょう。

① 次の(1)～(6)のことばが、反対の意味の漢字を重ねた熟語になるように、() に入るふさわしい漢字一字をあとから選んで書きましょう。

★ヒント★上の漢字と反対の意味の漢字はどれかな？

(1) 上

(2) 動

(3) 売

(4) 南

(5) 長

(6) 明

短

買

北

静

暗

下

② 次の(1)～(8)のことばはすべて、**れい**のように下から上に返って読む熟語になります。**れい**にならって、それぞれのことばから熟語を作って書きましよう。

れい 国を出る ↓ (出国)

- (1) □ 山に登る ↓
- (2) □ 書を読む ↓
- (3) □ 車に乗る ↓
- (4) □ 血を止める ↓
- (5) □ 場に入る ↓
- (6) □ 物を見る ↓
- (7) □ 手に入れる ↓
- (8) □ 文を作る ↓

③ 次の(1)～(6)の熟語はすべて、上の字が下の字をかざって(説明して)います。**れい**にならって、それぞれの熟語の意味を考えて書きましよう。

れい 親友 ↓ (親しい友)

★ヒント★上の漢字は、下の漢字の様子を表しているよ。

- (1) □ 青空 ↓
- (2) □ 多数 ↓
- (3) □ 早春 ↓
- (4) □ 温水 ↓
- (5) □ 深海 ↓
- (6) □ 悪人 ↓



◎ どんな意味を持つ漢字が組み合わせあって、どんな熟語を作っているかを考えてみましよう。

新出漢字

24ページ←

以_イ
上
不_フ
幸